

整備が進む葛輪漁港

平成 23 年 10 月から工事が始まった、葛輪漁港水産生産基盤（一般）整備工事の外防波堤 25 ㍿の延伸は、今年 12 月の完成を目指し、順調に進められています。

葛輪漁港では、台風時に漁船を係留できなかったことから、全体計画で外防波堤 150 ㍿が計画。これまで 50 ㍿が完成し、現在、大型のクレーン船でジャケットと呼ばれる鋼管やぐらの据え付け作業が行われています。

今後は、コンクリートの上部版と防波版が設置され、漁港としての機能向上が図られます。

